

人間社会研究科 相関文化論専攻 履修モデル  
 <思想系>

概要

このコースでは思想関係、特に哲学・倫理学・美学などについて学ぶ。西洋思想・東洋思想・日本思想の研究に対応できる専任教員を複数揃えているので、どのようなテーマを扱うにせよ、広い視野を踏まえた複眼的な研究が求められる。さらに学際的研究を重視する本専攻の特色を活かし、文学・美術等隣接する諸分野との関連にも注意を促す。また単なる古典研究に終わることなく、現代社会における新たな文化創造の一助となることをめざす。

主な進路(就職・進学)※3コース共通

研究・教育機関(大学、博物館、図書館等)、物販、情報産業、カルチャーセンター、製造業、Web制作会社 など

科目区分	1年次		2年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	文化論特論講義Ⅱ(日本) 文化論特論演習Ⅴ(比較) 文化論特論演習Ⅵ(比較) 思想文化史特論講義 美学特論講義	4 4 4 4 4	文化論特論演習Ⅱ(日本) 特別研究(前期課程)	4 8	32
所属以外の専攻授業科目					
単位数		20		12	32

※休講にあたる授業科目の場合は、授業開講時の年次(1年次または2年次)で履修する。

人間社会研究科 相関文化論専攻 履修モデル  
 <文芸系>

概要

このコースは関連する専門的な学問(芸術、思想)に目を配りつつ、主として文学と言語を通して文化の真髓を究め、人間の本質に迫ることを目的とする。同時に諸地域間の文化の交流を、様々な文芸資料を用いて相関的に考察することも課せられている。

上述の前提として、院生が幅広い学識を養い、外国の難解な文献をも読解できるような語学力の向上を図る。

主な進路(就職・進学)※3コース共通

研究・教育機関(大学、博物館、図書館等)、物販、情報産業、カルチャーセンター、製造業、Web制作会社 など

科目区分	1年次		2年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	文化論特論講義Ⅵ(比較) 文芸史特論講義Ⅰ 映像論特論講義 社会文化論特論講義Ⅰ 比較文化史特論講義Ⅱ	4 4 4 4 4	文化論特論演習Ⅵ(比較) 特別研究(前期課程)	4 8	32
所属以外の専攻授業科目					
単位数		16		16	32

※休講にあたる授業科目の場合は、授業開講時の年次(1年次または2年次)で履修する。

人間社会研究科 相関文化論専攻 履修モデル  
 <芸術系>

概要

このコースは関連する専門的な学問(文芸、思想)に目を配りつつ、主として芸術と表象文化の研究を深めることを目的とする。同時に地域や学問的領域にまたがる表象の役割についても相関的に考察することが求められる。そのためには、院生は幅広い学識を養い、外国や古典の難解な文献を読解できる語学力を身につけることによって、独創的かつ学問世界に貢献できる研究を行うことを目標とする。

主な進路(就職・進学)※3コース共通

研究・教育機関(大学、高校、美術館、博物館、図書館等)、外資系金融、物販、情報産業、カルチャーセンター、製造業、Web制作会社 など

科目区分	1年次		2年次		計
	科目名	単位数	科目名	単位数	
専攻授業科目	文化論特論講義Ⅳ(西洋)	4	文化論特論演習Ⅳ(西洋)	4	28
	芸術文化史特論講義	4	特別研究(前期課程)	8	
	比較文化論特論講義	4			
	芸術論特論講義Ⅰ	4			
所属以外の専攻授業科目	西洋美術史演習(現代)	2			4
	西洋美術史理論演習(現代) (お茶の水女子大学大学院人間文化創生科学研究科)	2			
単位数		20		12	32

※休講にあたる授業科目の場合は、授業開講時の年次(1年次または2年次)で履修する。